

題名	産業廃棄物処理業の災害防止説明会		
開催日	平成28年7月26日	主催	長崎労働基準監督署
出席者	36名	場所	長崎県立総合体育館（中研修室）

開催の目的（趣旨）、概要

長崎労働基準監督署（署長：池田康廣）では、産業廃棄物処理業の労働災害を防止すべく、管内の同業種を対象とした災害防止説明会を実施しました。

なお、当署管内における産業廃棄物処理業の休業4日以上の労働災害は、平成26年の4件から平成27年は16件と急増しています。さらに、本年6月末時点は、前年同期と同数（5件）となっています。

概要

始めに長崎労働基準監督署長（署長：池田康廣）から「管内の産業廃棄物業は、震災復旧の影響等で労働災害が急増している。少なくとも出席された会社から労働災害が発生させないため、リスクアセスメントの実施をお願いします。」と、挨拶しました。

その後、当署の担当者より管内における労働災害発生状況及び労働条件について、説明を行いました。

その後、管内の産業廃棄物処理業（2事業場）から災害防止活動にかかる事例発表がありました（別添）。

事例発表では、以下の安全の取組み事例等の発表がありました。

- （1）危険箇所等の改善提案
- （2）5Sの徹底
- （3）アルコールチェッカーの実施
- （4）ドライブレコーダーによる運転診断
- （5）教育実施
- （6）社内安全協議会の開催
- （7）運転手教育の実施



（署長挨拶の様子）



（事例発表の様子）

最後に、安全衛生課の担当者より「災害事例から学ぶ 職場に潜む危険」として、スライド資料を使って、以下の説明を行いました。

### (1) 転倒災害対策

**災害発生事例**

工場内で資材の検品作業中、足を滑らせて転倒した。  
(休業:2ヶ月、男性60代)



**【防止対策(工学的対策)】**

- ・滑りにくい床・靴にする
- ・床の水たまりや油等は放置しない
- ・床にマット等を敷く
- ・滑りやすい場所には注意を促す標識をつける

( 転倒災害の事例と防止対策 )

### 職場での転倒災害等防止チェックリスト(1)

**【工場・倉庫内】**

- ① 倉庫内に通路を確保していますか。…………… はい いいえ
- ② 床にゴミ、水のごぼれ、凹凸などはありませんか。…… はい いいえ
- ③ 物の設置・放置を禁止する旨を表示していますか。…… はい いいえ
- ④ 落下の可能性のある積み方になっていませんか。…… はい いいえ
- ⑤ 照明器具の清掃を定期的に行っていますか。…………… はい いいえ

**【通路・床・壁】**

- ① 物を放置していませんか。…………… はい いいえ  
(特に出入口付近、曲がり角、エレベーター前、消防関係設備)
- ② 床上でコード類がむき出しになっていませんか。…… はい いいえ
- ③ 床にゴミ、水のごぼれ、凹凸などはありませんか。…… はい いいえ
- ④ 壁に金属などの出っ張りはありませんか。…………… はい いいえ
- ⑤ 照明器具の清掃を定期的に行っていますか。…………… はい いいえ

( 転倒防止チェックリスト ( 1 ) )

### 職場での転倒災害等防止チェックリスト(2)

**【階段】**

- ① 階段、踊り場に物を放置していませんか。…………… はい いいえ
- ② 滑り止め、手すりを設置していますか。…………… はい いいえ
- ③ 滑り止めが剥がれたり、浮いたりしていませんか。…… はい いいえ
- ④ 照明器具の清掃を定期的に行っていますか。…………… はい いいえ

**【休憩室・社員食堂・トイレ・ロッカー】**

- ① 物を放置していませんか。…………… はい いいえ
- ② 休憩室の一部を倉庫代わりに使っていませんか。…… はい いいえ
- ③ ロッカーの上に物(特に重畳物)を置いていませんか。… はい いいえ
- ④ くつろげる空間になっていますか。…………… はい いいえ

( 転倒防止チェックリスト ( 2 ) )

### まとめ

- ・高年齢化の進行により、転倒災害の発生件数が増加傾向にあり、重篤な災害も増えている。
- ・「挟まれ・巻き込まれ」等の機械による災害は、発生すると後遺障害の残る重篤な災害となる。
- ・災害防止対策は、人がミスを犯しても災害につながらないように、「工学的対策」を優先する。

( まとめ )

長崎労働基準監督署では、第12次労働災害防止計画(別添)の目標達成に向けた取り組みを継続するとともに、アクションゼロ(別添)を実行していき、労働災害のない安全・安心な職場環境づくりに取り組んで参ります。